

カニカサの夜明け

シリーズ企画 ミタッセイ誕生秘話、



前号から引き続き、タッセイの物語をお届けします。

昭和 24 年 8 月田中正義商店を起業し、義父の勧めでセメント販売を始めました。2 人の従業員と 3 人でのスタート。当時セメントは統制品であり、配給制が実施されていました。田中正義商店の商売はその配給に伴う作業の代行でした。代行手数料が収入となっていた為、お客様に田中正義商店で仕入れてもらうようお願いすることが仕事でした。

当時のことを会長はこう語っています。「これからどんな会社にしていこうかと理想を思い描いている暇が無いほど働いていました。とにかく 3 人分のお給料を稼がないといけない。当時はがむしゃらでしたね。」

しかし、配給制がとられているセメントの売値は決まっており、九州で製造されている商品を扱っていた田中正義商店は、より近くから仕入れている他の販売店より仕入れ値が高く利益が少なかったそうです。

それを補うため必死に営業活動をしましたがわずか 3 人の営業では創業から 2 カ月程で他の業者に太刀打ち出来なくなっていました。

「どうにかしてこの危機的状況から抜け出さなければ…」

セメント販売のみの事業展開に危機感を覚えた会長が打った次なる一手とは。

今月号はここまで、来月号をお楽しみに♡



新しい事務所前にて家族、従業員と

みんなのらくがき帳

～編集部からの
自由コラム～

最近、体調管理に気を使っている、小松支店の松苗です。
先日、福井県の越前陶芸村で行われた、マルシェワンダーランドに行ってきました。工芸クラフトや多国籍屋台・バンド演奏などが行われるイベントです。主催者が知り合いだったり僕の奥さんが通っているフラスクールも出演する事もあり、毎年行ってます。太陽の下で気持ちの良い休日を過ごしました。偶然、田中常務も御家族で来られてました！バンドマンで中田ヤスタカ似のイケメンも出演してましたよ（笑）来年は皆さんも如何ですか？



会場の風景

「建材」と「愛」をお届けする
タッセイの「人柄」を見せる情報誌



発行

TASSAI

明日の快適を考える
株式会社タッセイ

タッセイ通信

8月号

2014 年 7 月 25 日 発刊

三代目奮闘記



皆様、こんにちは！いつもありがとうございます。
低炭水化物ダイエットをはじめたタッセイ 3 代目・常務の田中陽介です。
ご飯やパン、麺など完全に抜かないのが今時の流行りみたいです。

さて、先月書いた夏の楽しみのひとつ
ゆもとちょうざ
奥飛騨温泉郷の“湯元長座”に友人家族に行ってきました。

この旅館は、知り合いの旅行会社の社長さんが「建築に関わる人に、いつか訪れて欲しい旅館が 2 つある。奥飛騨の“湯元長座”と、下呂温泉の“湯之島館”なんだ」あまりに熱く語るのを聞き、はじめて行った 4 年前の秋にその建物とお風呂の雰囲気ですっかり惚れてしまった所です。



趣のある石畳の道

福井から富山 IC を経て、北アルプスを望む川沿いを走ること 3 時間。重厚な日本家屋と、囲炉裏と、露天風呂が待つ 2 度目の長座へ。何でもこの建物はご主人が 1 年間旅館を休業してまで新潟の豪農の古民家から、こだわって古材を探し集めて造ったとか！

まずは、川沿いの離れにある露天風呂へ GO ！
そして囲炉裏の直火で焼く、鮎や飛騨牛とビールを満喫し夜は川辺にホタルが光り、子ども達は夜遅くまで大興奮。翌日も朝から貸切のお風呂に、囲炉裏での美味しい朝食。さらに、観光で新穂高ロープウェイからの絶景、と。非常に贅沢で楽しい時間を過ごしました。

奥さま同士も「また来年も来たいね、恒例の旅行にしようよ」と、まあスゴく盛り上がってくれたみたいで何よりです。

遊びながらも、本物の日本建築に触れて、感性を磨けるそんな貴重な時間は、実際に現場や座学での学びとは、また全然違う気付きや閃きがあって、刺激的でした！



湯元長座まえにて友人家族と

株式会社タッセイ 常務取締役

田中陽介



今月は上山勇太さん！

名前：上山 勇太 22 歳
所属：本社ハウジング営業部
勤続：3 か月
好きな A K B：山本 彩



タ：タッセイ通信 8 月号のゲストは 4 月に入社したばかりの上山君です！

上山君はそもそもなぜタッセイに入社しようと思ったんですか？

上：大学に会社説明に来た田中常務の話がとても印象的で、僕の個性も引きだしてもらえんじゃないかとタッセイに決めました。

タ：なるほど。では、入社してみて第一印象はどうでした？

上：第一印象…。怖かったです。みんな黙々と仕事をしていて、他言無用！！て感じで、結構ビビりました。

タ：あはははは！
それで、実際 3 か月働いてみて何か印象変わりました？

上：仕事は覚えることも多く大変ですけど、どの先輩もみなさんとても気さくに話しかけてくれます。
最近参加させてもらった F B C 芝政マラソンではみんなで 42.195 km 走って、すごく達成感がありましたし、
やっとチームタッセイの一員になれた気がして嬉しかったです。

タ：芝政マラソンは参加した人もそうじゃない人も会社の中で盛り上がりましたよね。

タ：上山君は他にも何かスポーツやってるんですか？

上：今は何もやってないですけど、今までやったスポーツの中で思い出深いのは小・中とやっていたホッケーですね。
僕朝日町出身なんですけどホッケーが強いことで有名で、
小学校 6 年生の時は全国で優勝したこともあるんです。



ホッケーで活躍する上山君

タ：それはすごいですね！！！

では最後に、これからどんな営業マンになりたいですか？今後の目標を教えてください。

上：お客様の求めることを言われる前に考えて、どんなことにもすぐさま対応できる営業マンになりたいです！
あとは…今年中には彼女をつくりたいです！！！！！！(笑)

タ：なんかインタビューの中で一番力こもってますね。(笑)
どなたか彼にかわいい子紹介してあげて下さい！！



上山勇太さん、お忙しいところ、ありがとうございます！
来月は本社 購買・配送部 松井洋樹さん！出てくれるかな？



皆さん、こんにちは！ 真剣にランニングを始めようか悩んでいる松山です。

さて今回のイベントレポートは 6 月 13 日に開催された
今年 43 回目を迎えた「タッセイ TM 会」
創業者 田中正義のイニシャル T・M から命名されたとか…。
「仕入先であるメーカー様・商社様あってこそそのタッセイ」
という想いで、お互いの情報交換や交流を図る目的で始めました。



熱くビジョンを語る田中常務

今年も主要な仕入先様を 33 社お迎えし、業績や今後のビジョンを発表。
特に印象に残ったのが

「チームタッセイ Win-Win の関係強化」

「自分の会社だけ勝てば良い」なんて考えはダメ。
お互いがお互いを思い、ギブ＆テイクの心が大事！
これからもお客様はもちろんのこと、仕入先様や職人
さらにはタッセイ社員も含め幸せになれる関係性でありたい！
という想いがとても伝わってきた発表でした。



パナソニック(株)のお二人 左：本多様 右：保古様

TM 会の総会が終わったところでメインの？大交流会！
普段あまり交流する場がない他メーカー同士の情報交換が活発に行われ、お互い腹を割った話で盛り上がったようです。
ここで参加されたパナソニック株式会社の本多様からのご感想。

タッセイ TM 会に参加して一番心に残っていることは、田中会長のお言葉でした。
「メーカー、商社は、商品を販売する得意先と同じくらい大切なパートナーである」
その言葉どおりに社員のみなさんが、普段から共存共栄のために行動を共にする。
きっと、TM 会の歴史は、このタッセイ愛により、代々引き継がれて、今があるのかと感じました。
私自身、このタッセイ愛を受け、少しでも恩返し＝役立ちができる様に、頑張っていきたいと思います。

何と言っても建築という仕事は
人と人で仕事をするわけですから
このような会は大事だなあと感じました！

今月のイベントレポートはこれにて終了。
また次回お楽しみに♪



懇親会終了後 参加者全員で集合写真！ 仲良しですね♪